

糖尿病の方に気をつけていただきたい靴のこと

— 足のトラブルになる前に —

▶糖尿病に起因する脳梗塞のため、右足に麻痺がおありのお客様(83歳)が来店されました。布製のリハビリシューズでは麻痺の右足が外へ大きく傾いてバランスが崩れ、足底にタコもできるので歩くことができず、1年前から車椅子になりましたが、ご自分の足で歩きたいとのこと。

しっかりと足を支える靴に、右足が外へ傾かないようにサポートする機能を加えてご提供しました。これまでの靴ではほんの2～3歩がやっとでしたが、新しい靴ではしっかり床を踏みしめて何度も店内を往復して下さいました。毎日少しずつ歩いて、筋力を回復していただきたいものです。

新たにタコや靴擦れができないかも確認しながら、トラブルがあればすぐご来店いただくようお願いしました。



▶ご提供したAMSシリーズは、糖尿病の方の足のトラブルにも配慮された靴。内側は靴擦れを作らないようにほとんど縫い目のない特別の縫製になっており、皮膚に優しく血液等がついても硬くなりにくい素材を使用しています。

タコや靴ずれができる原因には、体のバランスの崩れや足のアーチの低下、靴の履き方や歩き方など様々な要因があり、それぞれに適した靴での対処法があります。定期的にご来店いただき、靴の調整をしながら、お体に合った靴で快適に歩いていただくことで、健康維持のお手伝いができればと願っています。

(糖尿病で足に傷や炎症のある方は完治後にご来店ください。)